

校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和6年5月20日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 5月 卓月 第7号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

2年生トライやる・ウィーク おかえりなさい！

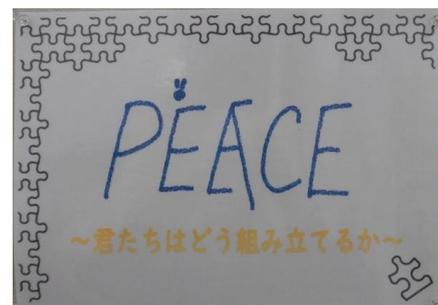


5日間の社会体験を通して、感じたこと、気付いたこと、学んだことなど、たくさんあったと思いますが、この行事は、地域の方々をはじめとするたくさんの方々の協力なくしては実施できません。全ての人に感謝する気持ちを忘れず、自分の今後の在り方、生き方をしっかりと考え行動にうつしていけるよう整理し、ひとまわり大きく成長した2年生に期待しています。

5月21日（火）～5月23日（木）3年生は、長崎へ修学旅行

『PEACE (PIECE) ～君達はどう組み立てるか～』

明日からの3日間、3年生は長崎へ修学旅行に行きます。3年間の行事の集大成ですので、この学年が入学から取り組んできた『自ら考え、行動し、未来を創造できる力』を、存分に発揮する行事です。今年度初め



での取り組みである、JR新大阪駅集合については、学年力の挑戦です。今までは、学校からバスが送迎して、新神戸駅～長崎へ往復していました。この時間と費用をひとつでも多くの活動に回せないかと、新大阪駅集合を目標に、昨年度の校外学習は、荒中では初めて大阪で行いました。前年踏襲ではなく、この学年なら「やればできる」と取り組んできた事を「やればできた」と、できることの（当たり前の）レベルをぐんぐん上げてきた学年です。大阪での班別活動の様子も、行く前に決めたルールをしっかりと守って荒牧中学校2年生の学年の看板を守りきりました。また、卒業式での、3年生を送る姿勢、合唱など、1年生の見本として立派にやり遂げました。ひとつひとつの取り組みに全力で取り組み、やりきることでできる学年です。JR新大阪駅集合という、大きな挑戦に、心配される保護者の方も多くおられました。が、「学年力を信じて挑戦させてほしい。そして、成功させたい。」という強い希望が多数ありました。学年力を信じて、更なる成長に挑む3年生を誇りに思うのです。失敗を恐れず勇往邁進。来週、3年生の誇りに満ちた顔を楽しみにしててください。